





# 自動化システムの現在地

## トップ企業から講師陣 基調講演やセミナーなど

このほか、主催者に「人手不足の課題解決」をテーマにした講演も予定されている。また、会場には最新のロボット技術展示も用意されている。展示は、ロボット技術の最新動向や、自動化システムの導入事例などについて、各社が最新の取り組みを披露する。また、会場には最新のロボット技術展示も用意されている。展示は、ロボット技術の最新動向や、自動化システムの導入事例などについて、各社が最新の取り組みを披露する。

開催初日の11日は「ロボット化・自動化が当たり前前の時代に」をテーマにした基調講演を実施する。ロボット技術の最新動向や、自動化システムの導入事例などについて、各社が最新の取り組みを披露する。また、会場には最新のロボット技術展示も用意されている。展示は、ロボット技術の最新動向や、自動化システムの導入事例などについて、各社が最新の取り組みを披露する。



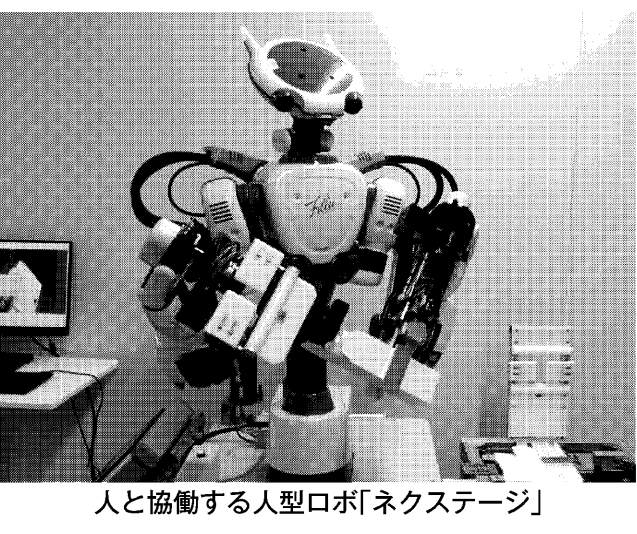
トップ企業の最新の取り組みが披露され、満員となるセミナーも多い

### セミナー概要

<p><b>6/11(木)</b> 基調講演「ロボット化・自動化が当たり前前の時代に」</p> <p>講演1 時間 13:00~14:00 登壇者:ファナック 常務執行役員 ロボット研究開発統括本部長 兼ロボット機構研究開発本部長 兼ロボットアプリケーション技術本部長 安部 健一郎氏</p> <p>「人手不足の課題解決に向けた自動化への取り組みとオープンプラットフォームによるフィジカルAIの加速」</p> <p>講演2 時間 14:15~15:15 登壇者:ダイフク ビジネスイノベーション本部 副本部長 浮須 賢一氏</p> <p>「完全自動化ソリューションと課題」</p> <p>講演3 時間 15:30~16:30 登壇者:ボーイングジャパン ボーイング・テクノロジー・イノベーション・ジャパン ロボティクス&amp;オートメーション・プロダクション・システム・エンジニア 松尾 大介氏</p> <p>「技術革新と生産現場での成熟度向上-安全性と成立性の両立」</p>	<p><b>6/12(金)</b> ①ロボット活用スタートガイド ~事例で学ぶ導入のコツ~ 時間 10:30~12:30 主催:愛知県</p> <p>②ロボットに命を吹き込む仕事 ~ロボットシステムインテグレータの紹介 時間 13:30~16:30 主催:日本ロボットシステムインテグレータ協会</p>	<p><b>6/13(土)</b> 特別セミナー 「国産ヒューマノイドロボットの可能性」</p> <p>特別セミナー① 時間 10:30~11:15 登壇者:トヨタ自動車 未来創生センター R-フロンティア部 ヒューマノイドロボット研究領域 リサーチリーダー 野見 知弘氏</p> <p>「トヨタ自動車未来創生センターが取り組むヒューマノイドロボット開発について」</p> <p>特別セミナー② 時間 11:30~12:15 登壇者:カワダロボティクス 取締役会長 川田 忠裕氏</p> <p>「人と一緒に働くヒト型ロボットの開発と展望 ~なぜカワダはヒト型ロボットをつくり続けるのか?~」</p>
---	---	---

## 国内ヒト型ロボの 最先端集う

最終日の13日は特別セミナーとして「国産ヒューマノイドロボットの開発と展望」をテーマにした講演を実施する。ヒューマノイドロボットの開発と展望について、各社が最新の取り組みを披露する。また、会場には最新のヒューマノイドロボット展示も用意されている。展示は、ヒューマノイドロボットの最新動向や、自動化システムの導入事例などについて、各社が最新の取り組みを披露する。



人と協働する人型ロボ「ネクステージ」

会場では、主催の二社が最新の取り組みを披露する。また、会場には最新のヒューマノイドロボット展示も用意されている。展示は、ヒューマノイドロボットの最新動向や、自動化システムの導入事例などについて、各社が最新の取り組みを披露する。

ロボットバリ取りテーブル

レーザー溶接テーブル

高精度検査テーブル

**かつてないフラット&高トルク構造！  
設計も現場も納得の精密クオリティ。**

サーボ用位置決めテーブル

ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2026

小間番号 E97

**TDI** テクノダイナミクス株式会社

〒439-0031 静岡県菊川市加茂4890-1  
TEL 0537-26-9781 FAX 0537-26-9780  
URL http://www.techno-dynamics.co.jp

**最先端の自動化**

期待を超える 革新への「動き」

私たち THK は機械の直線運動部の高効率化を独自の技術により実現し、「直線運動案内」として世界で初めて製品化。いつの時代も、蓄積したノウハウで最先端の自動化に貢献してきました。これからも幅広い製品とサービスで生産現場の可能性を広げていきます。

動剛性測定

ROBOT TECHNOLOGY JAPAN  
に出展いたします

会場 Aichi Sky Expo  
小間番号 ホールD D15

**THK株式会社** マーケティングPR統括部 TEL 03-5730-3845 www.thk.com THK ロボットソリューション

**turnMASTER**

優れた切削能力と耐久性を兼ね備えたターニングセンタ向け高剛性主軸

**turretMASTER**

マシニングセンタに匹敵するミーリング能力を有する刃物台

## 5年間保証

**ERGoline X**

シンプルで使いやすいデザインで、ムリなく、ムダなく、ストレスない操作性を実現したヒューマンマシンインタフェース

DMG MORIでは、日本国内で販売する機械本体の修理・保守サービスの2年間保証に加えDMG MORI製の圧倒的な品質と信頼性を誇るturnMASTER、turretMASTER、ERGoline Xの5年間保証の提供を開始いたします。

●2026年4月以降の適用となります。  
●一部対象外の機種がございます。詳しくは、弊社営業担当者までお問合せください。

**DMG森精機株式会社**

グローバル本社 : 東京都江東区潮見2丁目3-23  
第二本社・奈良商品開発センター : 奈良県奈良市三条本町2-1

ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2026

展示ホールE: **E03**

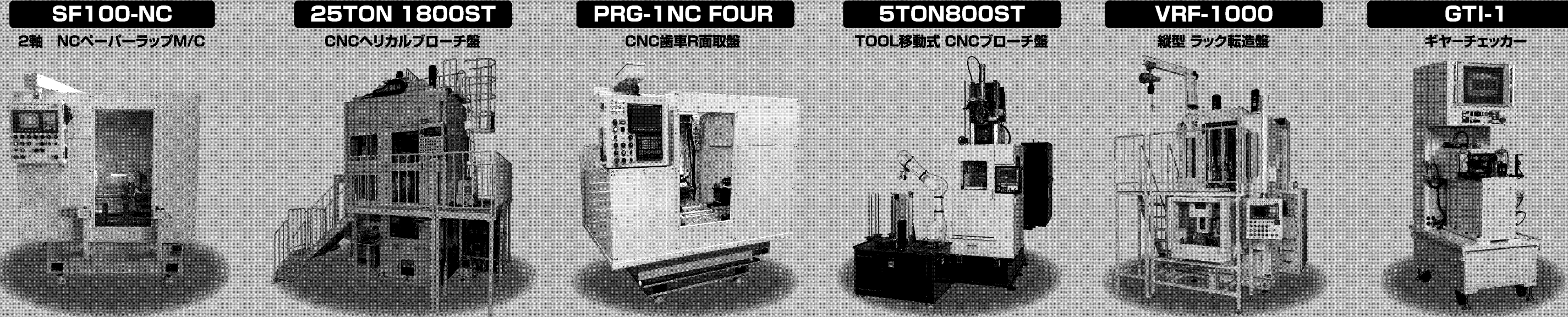
**DMG MORI**







省エネ・高効率・高精度を実現する SANYO



**山陽マシン株式会社** 〒729-0111 広島県福山市今津町大明神112-2  
 ☎(084)934-9305 FAX(084)934-9308 <http://www.sanyomachine.co.jp> E-mail:info@sanyomachine.co.jp

**ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2026** 小間番号 E17

# LLMを活用した

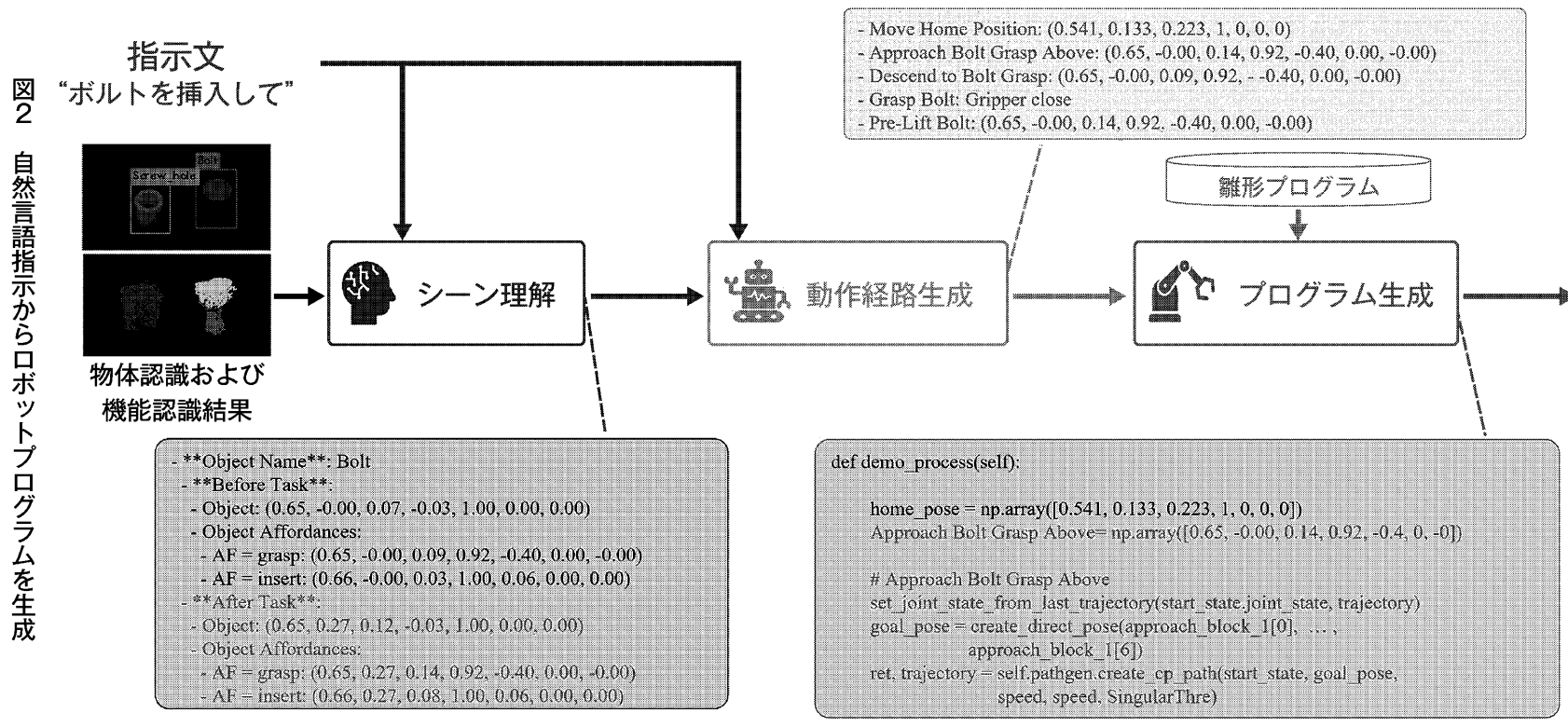


図2 自然言語指示からロボットプログラムを生成

はじめに入力とし、どこへ配置するか「ブロックを箱に移動する」といったタスク指示文、物体認識済みのシーン情報、形状のプログラムを生成する。最後に、プログラムと物体の位置・姿勢・3次元情報をもとに、タスク実行後に各物体がどこにあるべきかを推定する。LLMの出力に誤りがあるため、評価用のLLMや3次元情報を用いて結果を確認し、必要に応じて再推定を行う。次に、動作経路生成では、タスク実行前後の物体配置に基づき、ロボットがどこを通り、どの位置で把持

現場で導入しやすい技術へ

近年は、視覚、言語、行動を統合してロボットを制御する「ブイシカルAI」への関心が高まっている。特に、視覚・言語・行動を一体的に扱うVLM（視覚言語行動モデル）は、今後のロボット制御基盤として期待されている。一方で、すべてを一から構築するのは大変で、視覚・言語・行動の認識、3次元情報処理、動作計画を役割分担させてモジュール化する手法も有効である。今回の研究は、その一例として、LLMが指本文の意味理解

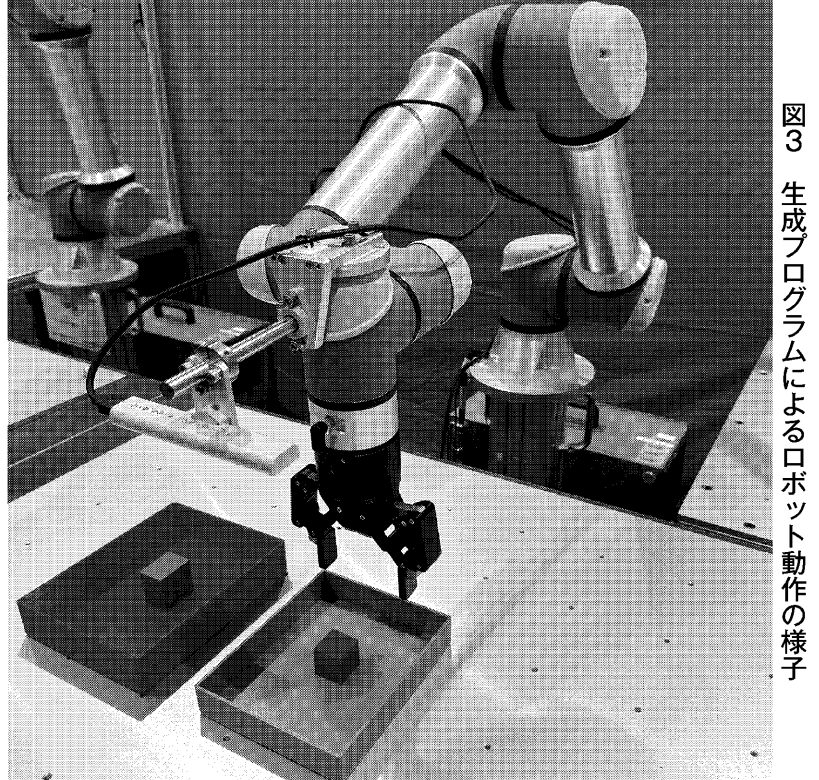


図3 生成プログラムによるロボット動作の様子

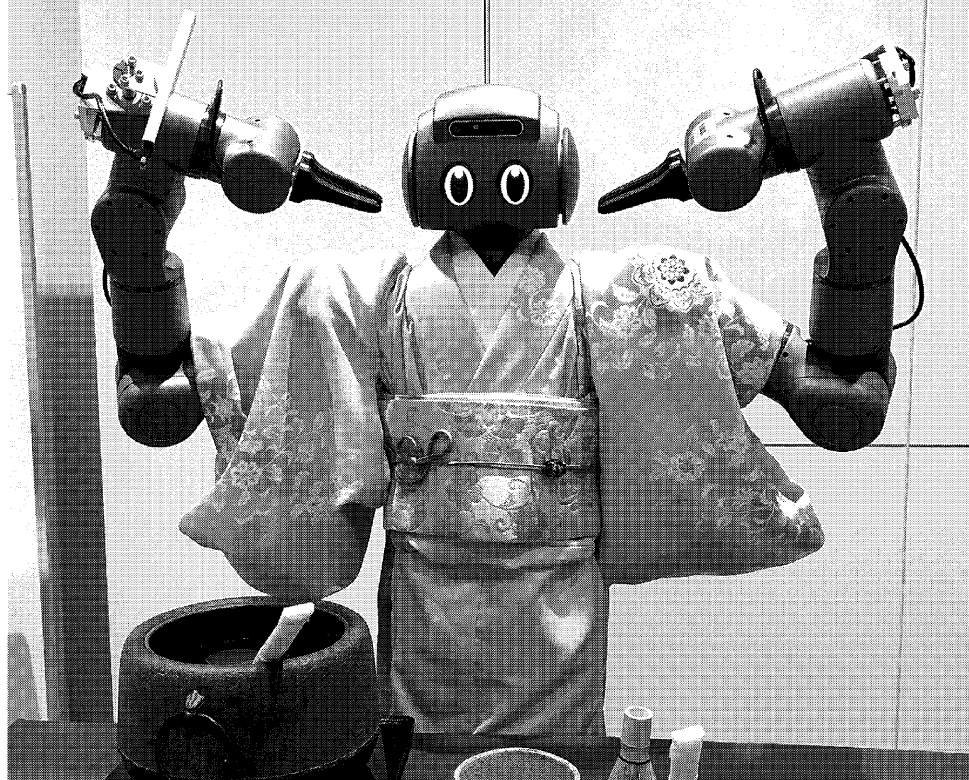


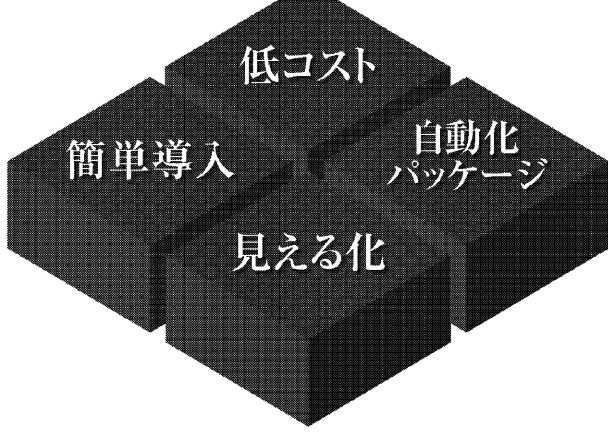
図4 「機能認識技術」を活用し道具の使い方を認識する「お茶会ロボット」を開発した

## 生産性向上を実現する

ソリューションを用意しています

**ROBOT TECHNOLOGY JAPAN 2026** 弊社ブースにて

4つの軸で展示中



**株式会社 立花エレクトック** TACHIBANA ELETECH

事業内容 / FAシステム事業・半導体デバイス事業 施設事業・MS事業・海外事業

立花エレクトックは 電機・機械・電子・情報の「技術商社」です。

●当社ブース 展示ホール F48 でお待ちしております!

東証プライム市場(証券コード:8159)  
 本社 / 〒550-8555 大阪市西区南本町1-13-25 TEL:06-6539-8800  
 支社 / 東京・中部・九州  
 支店 / 東関東・北関東・神奈川・三河・東海・北陸・三重・滋賀・南大阪・神戸・姫路・広島・四国・九州  
 海外 / 香港・シンガポール・台湾・上海・タイ・マレーシア・インド  
 北京・深圳・大連・青島

## 第1回 中部食品産業創造展'26

中部地区初開催  
 食品産業の「判断」が、中部に集まる。

会期 **2026 11/4(水)~6(金)**  
 10:00~17:00  
 最終日は16:00まで

会場 **ポートメッセなごや**  
 (名古屋国際展示場)

- スマート食品工場
- ロジスティクス・搬送
- 衛生・環境管理
- 食品素材・原材料
- 食品加工・プロセス
- 検査・トレーサビリティ
- サステナブル製造
- 店舗・フードサービス

中部食品産業創造展事務局(日刊工業新聞社名古屋イベント事業部)  
 〒461-0001 名古屋市東区泉2-21-28 TEL:052-931-6158 締切:6月30日(火)  
 E-mail: chubu-shokuten@nikkan.tech

資料請求はこちら ▶▶▶ **中部食展** 検索

出展申込  
 受付中  
 お早めに!

Food Tech × Sustainable

公式Webサイト



